

## 公共交通に関する市民要望等一覧（平成27年11月～平成28年10月）

番号	要望受付年月	要望概要	内容	対応等
1	平成27年11月	バス路線 終バス延長	朝日自動車(株)が運行する「南越谷駅北口～越谷市立図書館」線の終バス延長	利用者が多いこと、また最終バスが早いことは認識しているため、参考とする。
2	平成27年12月	バス路線 新設	せんげん台駅から平方公園までのバス路線の新設	越谷市地域公共交通網形成計画の策定後、計画の説明と併せて、平方公園方面へのバス路線の新設の考え方について説明会を開催することとした。(番号9参照)
3		バス・鉄道 案内板	駅周辺の案内板の充実	設置の緊急性、重要性を踏まえながら、整備について検討。
4	平成28年1月	バス路線 新設	大袋のバス路線の新設	都市計画道路などの公共施設整備状況や、住宅の建設、入居状況等を踏まえ、検討していく。
5	平成28年2月	バス路線 増便、コミバス	国際興業(株)が運行する「大石橋」バス停の増便若しくはコミュニティバスの運行	増便は困難であり、コミュニティバスの運行も現時点では行えないが、今後は計画に基づき検討していく(当時、計画は策定作業中であったため、市の考えについて説明)。
6	平成28年3月	バス路線 拡充	協議会での協議を踏まえた今後のバス路線の拡充について	計画に基づき、バス路線の拡充や鉄道やバス路線が利用しづらい地域での新たな公共交通の導入に向けたガイドラインの作成などを進めていく。
7		バス路線 新設	西大袋土地区画整理事業地内でのバス路線の開設について	計画に基づき、都市計画道路などの公共施設整備状況や、住宅の建設、入居状況等を踏まえ、検討していく。
8		鉄道 駅構内修繕	北越谷駅構内における段差解消	東武鉄道(株)により補修対応。
9	平成28年4月	バス路線 変更	茨城急行自動車(株)が運行する「せんげん台駅東口から老人福祉センター(くすのき荘)」線の運行経路変更の理由及び越谷市公共交通網形成計画について説明してほしい。	越谷市公共交通網形成計画(平方公園へのバス路線を含む)を説明するとともに、当該バス路線の一部変更については、道路幅員などの安全性の課題があり一部バス路線の変更をおこなったことを説明。
10		鉄道 ダイヤ	大袋駅のダイヤ設定が悪く利便性が低い	東武鉄道(株)に情報提供。
11		バス路線 新設	南越谷駅～越谷レイクタウン駅のバス路線新設	既存バス路線との競合や採算性などの課題があるが参考とする。
12		バス路線 新設	朝日自動車(株)が運行する「伊原循環」線と「ハートフルクリニック」を結ぶバス路線新設	既存バス路線との競合や採算性などの課題があるが参考とする。
13		バス路線 増便	国際興業(株)が運行する「新越谷駅～越谷駅～東川口駅」線の増便・ダイヤ変更	利用者数が少ないこと、ダイヤ変更による既存の利用者への影響を考慮すると実現は厳しい。
14	バス路線 新設	せんげん台駅東口から新世紀脳神経外科や社会福祉法人「桃の里」などを経由するバス路線の新設	既存バス路線の延伸は速達性から難しく、また新設も採算性から難しい。今後は新たな公共交通の導入に向けたガイドラインの作成の中で検討していく。	
15	平成28年6月	公共交通網形成計画	計画策定時の市民からの意見内容の反映について	バス停周辺の駐輪場設置や路線バスの周知に関する意見については、実施事業として「サイクルアンドバスライド拠点の整備」や「案内マップ・利用促進ツールなどの作成」を計画に位置付け取組んでいく。
16		バス路線 新設	平方公園の整備にあわせたバス路線の新設	計画に基づき、平方公園の整備スケジュールを勘案し、地元や事業者と連携し取組んでいく。
17		バス路線 新設	北越谷駅以北のバス路線のない荻島地区や大袋地区でのバス路線の新設	計画に基づき、バス路線が利用しづらい地域において新たな公共交通の導入に向けたガイドラインの作成を進めるなど、市民と連携しながら進めていく。
18	バス路線 新設	蒲生駅から越谷市立病院までのバス路線新設	定時性や採算性、既存路線との競合などの課題があり慎重な検討が必要。	
19	平成28年7月	バス路線 新設	蒲生駅東口からイオンレイクタウンまでのバス路線の新設	蒲生駅東口へのバス路線、またイオンレイクタウンまでのバス路線は定時性や採算性、既存路線との競合などの課題があり慎重な検討が必要。
20		バス路線 終バス延長	朝日自動車(株)が運行する「埼玉県立大学行き」の終バス延長	運転手確保の課題があり、需要も含めて今後検討する。
21		バス路線 コミバス	鉄道や路線バスを利用しづらい地域でのコミュニティバスの運行	計画に基づきながら、新たな公共交通の導入に向けたガイドラインの作成を進め、鉄道やバス路線が利用しづらい地域と検討していく。
22	平成28年8月	バス路線 乗換拠点整備	越谷市中央部(市役所や中央市民会館から市立病院間)での乗換拠点整備	計画に基づきながら、埼玉県事業「バスまちスポット」等の拡大や、ガイドマップの作成、サイクルアンドバスライド拠点の整備により、バスの乗り継ぎがしやすい環境を整備していく。
23	平成28年9月	交通施策の取り組み状況の周知	市の交通施策の取り組み状況のわかりやすい周知について	広報こしがや、市ホームページでの分かりやすいコンテンツの作成、市職員の出張講座などの情報発信ツールを活用していく。
24	平成28年10月	鉄道 終電延長	JR武蔵野線の越谷レイクタウン方面への終電延長	列車運行の安全確保のためのメンテナンスや貨物列車の運行から実施は困難。
25		バス路線 増便等	朝日自動車(株)が運行する「藤塚」バス停での増便や路線新設	乗降客数の減少から減便した背景があり、需要や採算性、既存路線との競合などを慎重に検討する必要がある。
26		鉄道 乗換改善	新越谷駅と南越谷駅の乗換客などの歩行者動線の交錯対策	乗換客を含めたあらゆる歩行者動線を検討する必要がある、関係者と情報共有しながら検討していく。
27		鉄道 バリアフリー対策	鉄道駅におけるバリアフリー対策(内方線付き点状ブロックの整備、新越谷駅・南越谷駅へのホームドア整備等)	計画に位置付けた「駅のバリアフリー化」を図るため、国・県とも連携し、事業を実施する鉄道事業者に対する財政的支援を検討していく。
合計	合計27件(鉄道関係 5件、バス関係 19件、その他 3件)			